

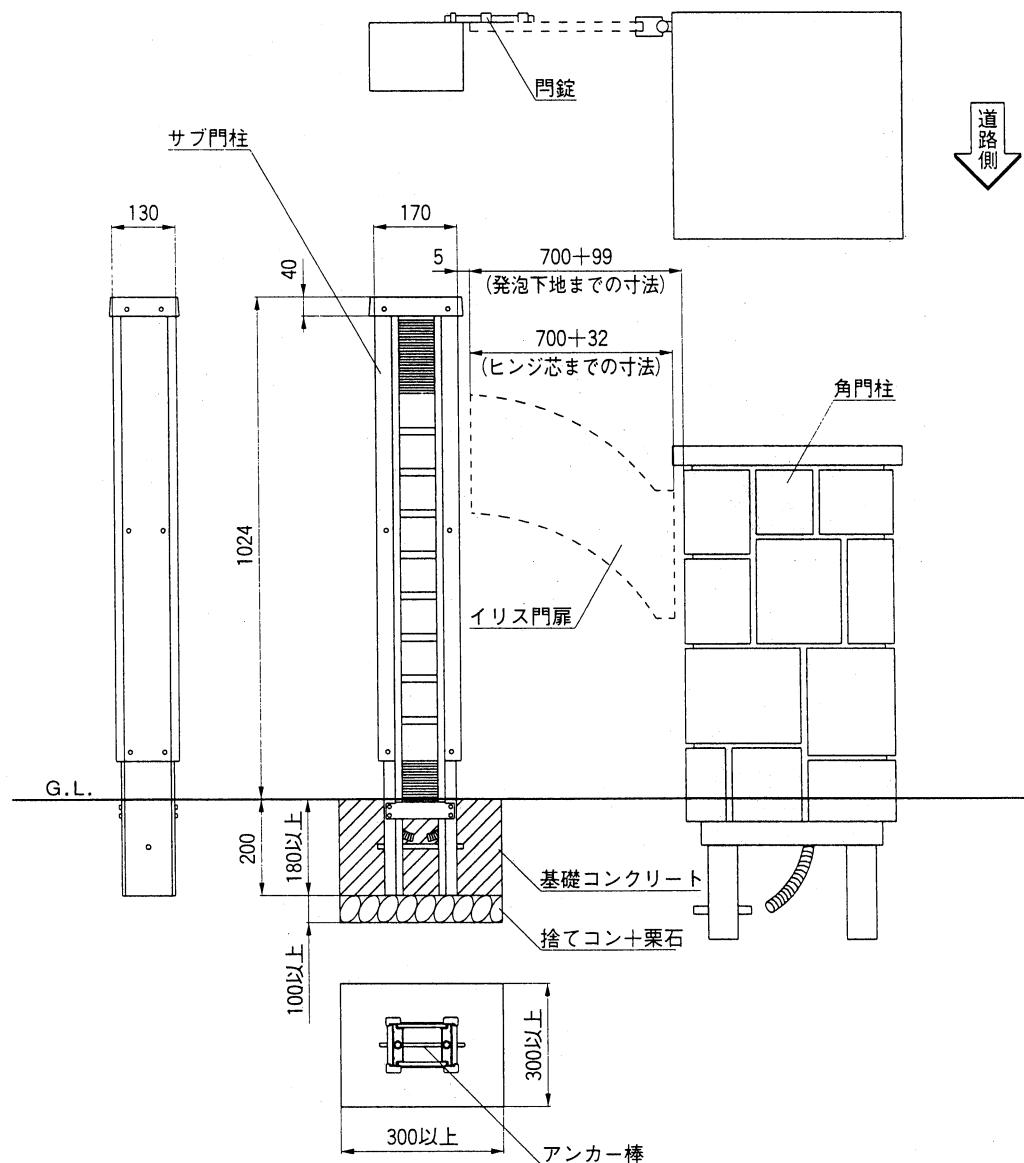
クリフストーンサブ門柱

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

■梱包明細書

名 称	員 数
サブ門柱本体	1
アンカーバー	1

1. 基本施工寸法

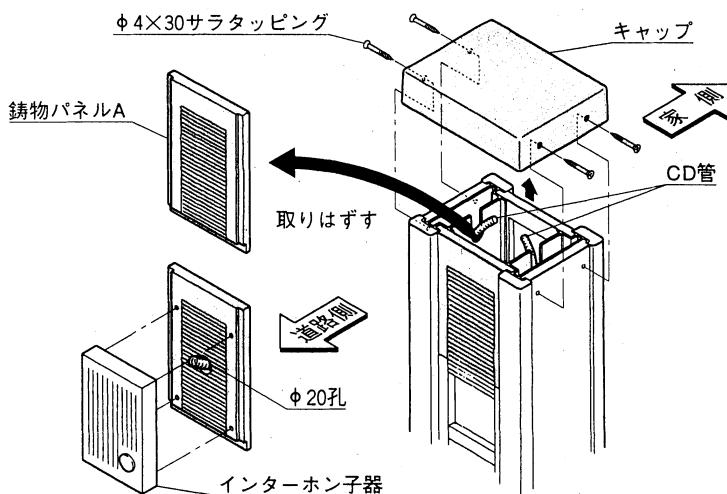


<注意>

- クリフストーン角門柱の詳細寸法および基礎施工寸法は、角門柱の各取付説明書を参照して下さい。

2. インターホン子器および照明灯の取付け

2-1 インターホン子器の取付け



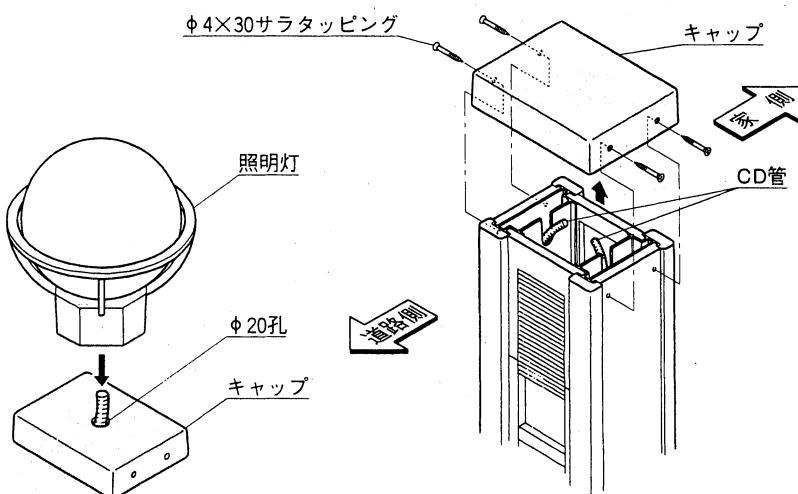
① $\phi 4 \times 30$ サラタッピングビスを取りはずし、キャップを取りはずして下さい。

② 道路側になる面の鎌物パネルAを取りはずし、施主様または施工店様で用意されたインターホン子器(市販品)の取付説明書に従ってインターホン子器を鎌物パネルAに取付けて下さい。

③ インターホン親機と子器の配線をCD管を使用して結線し鎌物パネルAをサブ門柱にもどし、取付けて下さい。

④ キャップをかぶせ $\phi 4 \times 30$ サラタッピングビスでサブ門柱に固定して下さい。

2-2 照明灯の取付け



① $\phi 4 \times 30$ サラタッピングビスを取りはずし、キャップを取りはずして下さい。

② キャップに照明灯セット付属の取付説明書に従い、下穴をあけて下さい。

③ CD管を使用し配線を行なって下さい。

④ キャップに照明灯セット付属の取付説明書に従い、照明を取付けて下さい。

⑤ キャップをサブ門柱にかぶせ、 $\phi 4 \times 30$ サラタッピングビスで固定して下さい。

* 照明灯およびインターホン親機および子器はオプションです。

<注意>

- キャップを取りはずしますと、本体の組付けが不安定になります。基礎および本体の施工が終わった後に(柱が固定された後に)インターホン子器および照明灯の取付けを行って下さい。
- 電気工事は必ず電気工事店様または電気工事有資格者様に御依頼下さい。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取って下さい。
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意下さい。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡し下さい。

施主様へ

- 1年～3年に一度木材部分に防腐塗装をして頂く事をお勧め致します。

● 御使用いただきましてありがとうございました。次回も当社製品をご使用下さい。

取説コード

A147

IE-K①